



RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2006-07年度 No.3 7月26日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

2006-07年度 会長 上田 昭二、幹事 河合 耕一

2006-07年度 RI テーマ



「率先しよう」

(ウィリアム・B・ボイド会長)

本号目次 ①例会記録「ガバナー補佐訪問」 ②井波太子伝観光祭特集

例 会 記 録

第 1336 回例会「ガバナー補佐訪問」

平成 18 年 7 月 19 日(水)井波文化センター例会場

1. 点鐘
2. ソング「我等の生業」
3. ゲスト紹介…国際ロータリー第 2610 地区富山県第三分区ガバナー補佐 永田義邦氏
4. ビジター紹介…砺波 RC 飯田修平君
5. 会長の時間…「昨日、仕事の関係で岐阜高山まで出かけていたが、梅雨の集中豪雨で、国道 41 号線などの幹線道路が全面通行止めになり、大変困った。高山から飛騨清見 IC に出て、福井周りでようやく今朝方ついた。本日のガバナー補佐訪問に間に合っ
てよかった。」
6. 幹事報告…河合幹事「①7 月 23 日(日)太子伝氷の彫刻フェスティバルに代表で小西・三谷・山本会員の名前で参加申込しました。6 時受付 6 時半開始です。皆さんこぞって参加を。②例会変更、7 月 25 日、地区会員増強委員会があり、会長・幹事・小西委員長が出席します。26 日の例会は、その報告に当て
ます。また、8 月 2 日は夜間例会として、次週 9 日はガバナー公式訪問です。」
7. ニコニコ BOX…後述



卓話…永田義邦ガバナー補佐

<卓 話 原 稿より>

＝ C.L.P と IM について ＝

地区事業について荒井公夫ガバナーは、RI ウィリアム（ビル）・ボイド会長の「率先しよう」をテーマとする基本方針を掲げ、地区運営の事業を推進され、会員の皆さんには楽しく奉仕活動をしようにと言われております。

ガバナー補佐として、各ロータリークラブを知ること
は会長に提出していただく「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」から始まります。

この書式は、D.L.P と言われている地区リーダーシップ・プランに添ったものであります。

この D.L.P が採択された背景の一つに、地区ガバナーの業務時間と直接監督事項を減らし、それまでガバナーだけが遂行するものとされてきた任務の委任を認める

ものであり、1992年の国際協議会で地区組織の改正が発表されたものが地区リーダーシップ・プランです。

このプランは試行期間の後、2002年7月にはすべての地区が採択することになり、ガバナーはガバナー補佐を任命して、その責務の一部を委任されました。

クラブ・リーダーシップ・プラン（C.L.P）は地区リーダーシップ・プランの基本概念をクラブのレベルに適用し、2004年11月のRI理事会において、効果的なロータリー・クラブの管理する枠組みとして採択されました。

種々の改正の中で、理事会は、推奨ロータリー・クラブ細則を改正しました。

改正された細則の主な条文で、第8条、四大奉仕部門をクラブの活動の「理念および実践の枠組」とし、また第9条C.L.Pに基づく新規のクラブ委員会として、「会員増強・退会防止委員会」「クラブ広報委員会」「クラブ管理運営委員会」「奉仕プロジェクト委員会」「ロータリー財団委員会」を常任委員会として設置することを推奨しています。また、第12条により、クラブ予算は運営予算（運営費）と慈善奉仕活動の運営予算（奉仕事業費）の2つに分けることとなっております。

プランの施行にあたり、会長エレクト、会長、直前会長は、指導力と計画の継続性を図るために協力が求められております。できれば、同一委員会に任期3年の委員を任命し、その経験を生かしてから当該委員長に就任することが推奨されています。

また、クラブ委員長は、就任前に地区協議会に出席する。

クラブ委員会は、ガバナー補佐および関係地区委員会と協力する。

クラブ委員会はその活動状況について定期的にクラブ理事会に、適切であればクラブ協議会にて報告しなければならない等も推奨されております。

このようなC.L.Pは、奉仕の第2世紀においてロータリーの安定、成長、成功を遂げるための管理的枠組みであり蘇生の妙薬と言われております。

簡易な委員会構成の中に、クラブの中心的なクラブ奉仕、親睦業務に主眼を置いておりますが、長期計画の策定や、すべてのクラブ会員が参加することにより高いレベルへとクラブを導くところに特色と目的があります。

このC.L.Pの導入については義務ではありませんが理解する時期にきており、長期プランとして策定されることを推奨いたします。

次にIMのことですが、第3分区では庄川水系の恵みに関わり深く、ながい歴史と文化に育まれた生活環境のなかにあります。

一方で発展途上国の飲み水不足、不衛生な保健、伝染病により命を失っている現実があることを認識しなければなりません。

RIウィリアム会長、荒井ガバナーは水保全の大切さの課題に取り組むことを奨励しております。

当地区のIMのテーマとして庄川水系の恵みを再認識するとともに、世界的水リスクの現実を知り、奉仕活動のニーズを考えるシンポジウムの開催を予定しております。

皆様のクラブでも、卓話や奉仕活動においてこのテーマに関心を深めていただければ幸甚であります。



ニコニコBOX(本日7名)

永田義邦ガバナー補佐…本日、ガバナー補佐として訪問されていただきました。よろしくお願いします。

上田会長…永田ガバナー補佐訪問、歓迎します。

河合幹事…歓迎、造園の縁もあります。

三角エレクト…歓迎、永田さんと縁戚関係です。

坂井SAA…歓迎します。

小西会員…22日夜、太子伝「八乙女一座公演」頑張ります。見に来てください。本日欠席します(山本預かり)。

山本会員…ガバナー補佐歓迎します。「水」をテーマとされますが、水とむし歯予防のボランティアにもご理解下さい。7月8日の県スボ少剣道で、娘が5-6年女子で2連覇達成しました。来年3月岡山の全国大会に出場します。来週は、別の全国大会で日本武道館に応援に行き、欠席します。

クラブ・アッセンブリー(C.A)

2 回研修室に移動、河合幹事の司会で、上田会長以下、各委員長が井波庄川ロータリークラブの行事計画を永田ガバナー補佐に説明し、助言をいただきました。また、席上、ガバナー補佐の仕事の話から健康をテーマに話題が盛り上がりました。



「特集」いなみ太子伝観光祭

① 7 月 22 日「八乙女一座公演」

井波庄川ロータリークラブ、劇団「はぐるま」座長の小西勝会員が、22 日夜、瑞泉寺本堂前の特設舞台上、いなみ太子伝観光祭恒例の「八乙女一座」公演をされました。今年の出し物は、昨年 NHK 大河ドラマ「義経」でおなじみの隣県「安宅関」を舞台の「勸進帳」です。今年の舞台はいつもより時間が短かったのですが、簡潔で濃縮された観客を魅了する秀作でした。安宅関を通過できるか、関守富樫氏と義経師徒特に弁慶(小西さん)のやり取りにはらはらどきどきの、観客のため息が伝わりました。(以下、名場面集です)



「勸進帳」をよむ弁慶役、八乙女勝太郎座長(小西会員)

② 7月23日「氷の彫刻フェスティバル」

梅雨明けきらず、心配の中、氷の彫刻フェスティバルは、あいにくの雨模様となっていました。井波庄川ロータリークラブは3年連続の参加で、今年のテーマは、「たぬき」で、モデルは山本会員の玄関先の、信楽の狸の置物です。



さすがに、3年目で、荒彫りから手馴れた様子で着々と彫りあがりました。



そして、見事完成です。



【編集後記】

ガバナー補佐訪問を終え、いなみ太子伝観光祭の氷のフェスティバルも、肩の荷を降ろして、会長以下楽しんでおられました。和気藹々のうちに、無事完成し、慰労の一杯が大変おいしかったです。来年もみんなで楽しみましょう。(山本武夫)